

# 創つくるる

vol.154

平成30年1月1日発行

ごあいさつ.....	1
現場紹介.....	5
フリートーク.....	7
トピックス.....	8
市町イベント情報・観光スポット...	9
防災日誌.....	10
協会だより.....	11



# 謹賀新年



一般社団法人  
島田建設業協会会長

## 橋本 勝策

平成30年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

また、今年には当協会創立70周年になります。時代の変遷を経て今日に至るまで、会員並びに係者の皆様方には、当協会の運営、事業活動に對しまして、ご理解と多大なご協力を賜わり、心より感謝申し上げます。

さて、昨年の10月、衆議院の解散総選挙が行われました。

その結果、自民・公明両党の与党が勝利し、国民の信任を得た安倍政権は、アベノミクスのより一層の加速や地方創生に向けた政策推進などを掲げて再スタートを切りました。

また、国土交通省では、ストック効果の高い公共投資の促進や建設業の課題である担い手の確保に向けた働き方改革、さらには、建設現場の生産性を高

めるi-Constructionの推進を政策の柱として、引き続き取り組んでいくと聞いております。

一方、災害関係では、昨年は大きな被害をもたらす大規模な地震こそなかったものの、台風や豪雨により大きな被害に見舞われました。

その状況を振り返りますと、まず7月ですが、福岡県と大分県を中心とする九州北部で、梅雨前線に伴う大雨や台風による豪雨により土砂崩れや大量の流木などが発生し、多くの死者や負傷者のほか家屋などで甚大な被害に見舞われました。また、10月には超大型の台風21号が御前崎市付近に上陸し、その後関東から東北へ抜けましたが、死者や負傷者のほか土砂災害や浸水被害など全国各地で大きな被害が発生しました。

このように、近年は地震や豪雨などの自然災害が増え全国各地で大きな被害が発生しておりますが、

本県におきましても例外ではなく、今後それらの災害が起これば大きな被害が予想されます。このため、突然発生する様々な災害に対して適切に対応できるよう、日々の備えや訓練が大変重要となっております。また、国土における防災強化や社会資本整備の必要性が改めて認識されることとなっております。

このようなことから、地域の建設企業は社会資本整備の担い手であるとともに、災害から地域の安全・安心、ひいては住民の尊い生命や財産を守る重要な役割を担っております。

しかしながら、建設業の状況をみますと、行政機関により改正品確法による適正利潤の確保や担い手の確保・育成を図る取組など環境改善が進められているものの、一方では、東京など大都市と地方との事業量の地域間格差は拡大しており、特に地方では健全経営に必要とする事業量の確保に至っていないのが現状であります。

このため、昨年末、全国建設業協会と各県建設業協会が連携し、今年度補正予算における公共事業費の増額を政府関係者に要望したところであります。

当協会管内では、道路や河川の各事業や海岸保全工事などが今後もありますが、地域の発展のために新たな大型事業が望まれるところであります。

会員の皆様は、厳しい環境が続く中で様々な経営努力をされていることと思いますが、当協会におきましては、本年も公益的な活動を通じて地域に貢献するとともに、会員の皆様にとって有益となる活動をさらに推進してまいりたいと存じます。

本年もよろしくお願いたします。

# ごあいさつ



衆議院議員

井林 辰憲

新年あけましておめでとうございます。島田建設業協会の皆様には、晴れやかな新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

昨年は急な衆議院解散総選挙にも関わらず、協会の皆様から絶大なご支援を賜り三期目の当選をさせて頂くことが出来ました。頂いたご支援にお応えするためにも、国政に邁進し、建設業界の健全な発展と、豊かな郷土づくりに全力を尽くしていく決意です。

さて、国の予算の厳しい中、必要な事業量は確保していかなければならないとの決意の下、まずは公共事業予算枠の確保に向けて力を尽くしてまいります。特に、平成二十九年度の補正予算は日本全体の経済成長率の高さ、人手不足、公共工事の不調・不況と合わせて、経済対策は打たないとの方針が早々に示されました。しかし、災害対応や防災などの予

算は確保しなければなりませんし、必要な事業も多く残っています。必要額を確保すべく奔走して参りました。

また、平成29年2月に発表された公共工事労務単価では全国・全職種平均で一萬八千円代を回復いたしました。また、政権交代前の平成24年の水準と比べると+39・3%の増額となりました。公共工事の現場で働く皆様の環境や処遇改善に少しはお役に立てている事と思えます。またこの金額は、平成11年以來の水準となっております。しかし、法定福利費等が含まれまたその扱いも厳格化されています。まだまだ、公共工事現場で働く方々の給与は安いとの認識で取り組んで参ります。

しかしながら、平成9年に公共工事労務単価の全国・全職種平均が一萬九千円を超えた際には「高すぎる、働く人に届いていない」との指摘を各方面か

ら受け切り下げる流れを作ってしまった。こうした指摘を受けないように、各産業との比較や現場で働く方々へしっかりと、還元できる仕組みづくりにも取り組んで参ります。

また、島田建設業協会管内では、国道一号線の「島田・金谷」藤枝「両バイパス」の四車線化、国道473号バイパス延伸事業（これは供用目標を宣言するべく現在国・県と調整中です）、国道473号国道1号大代IC〜新東名金谷IC間拡幅事業、国道473号地藏峠改良事業、青部バイパス（年度内供用目標です）、上長尾バイパス、県道焼津森線国道1号仮宿交差点〜東名焼津IC間拡幅事業などの道路事業、大井川牛尾掘削事業、大井川兩岸防災ステーション整備事業、焼津市〜御前崎市までの防潮堤かさ上げ事業などの河川事業。さらには、大井川港の防潮堤も建設予定です。必要な事業進捗が図れるよう予算の確保のみならず、関係機関との連携にも努めてまいります。また、地元発注の推進も関係機関へ働き掛けてまいります。

最後になりますが、島田建設業協会管内では、長島ダム、富士山静岡空港、新東名・東名高速道路と大型事業の施工がされ、地域の飛躍的な発展に貢献してまいりました。地域発展の為に、次なる大型プロジェクトの企画・立案も大きな仕事だと考えています。地域の将来を見通しながら、しっかりと取り組みを進めてまいります。

さまざま、課題や取り組みを書かせて頂きました。今年度も、変わらぬご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

# ごあいさつ



牧之原市長

杉本 基久雄

## ■はじめに

島田建設業協会の皆さまにおかれましては、日頃から牧之原市政にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、市民の皆さまのご信託を賜り、牧之原市長に就任させていただきました。牧之原市の未来のための「継続と改革」をスローガンに掲げ、これまで培ってきた国や県とのパイプ、各種関係団体との信頼関係の継続しつつ、日々変化する社会情勢に対応しながら第2次総合計画を確実に推進してまいります。

今後4年間の市政運営の舵取り役として、皆さまのご期待にお応えできるよう全力で取り組んでまいります。

## ■建設業とのかかわり

私には、これまで副市長職を含む42年間の行政経験があります。多くの建設部門として携わってきました。都市計画道路や主要幹線道路等の交通インフラ整備をはじめ、富士山静岡空港建設に係る地域振興や農業対策等の業務に従事しました。いずれも事業においても、関係者の皆さまのご理解を得るため、繰り返し「対話」を行い、課題解決に努めてまいりました。

## ■空港を核としたまちづくり

開港して8年が経過した富士山静岡空港では、現在国内4路線、海外6路線に定期便が就航しており、平成27年度には約70万人の皆さんが利用しています。外国人出入国者数は全国第8位で、地方管理空港としては7年連続のトップを維持しています。今後、旅客ターミナルビルの増築によりさらに利便性が高まるとともに、民営化による経営の効率化やサービス向上も期待されています。さらに東京五輪による海外からの需要を取り込めば、年間利用客数100万人も夢ではありません。将来的な新幹線新駅構想についても、実現に向け引き続き取り組んでまいります。

## ■沿岸部・高台の活性化

牧之原市では、平成27年度からMIJBC (Mate by Japan by China) プロジェクトに取り組んでいます。これは空港が所在する牧之原市の特性を活かし、中国の資金力・購買力と日本のものづくりの強みをマッチングさせる事業で、これまで官民を含め中国との交流を深めてまいりました。

そうしたご縁もあり、2020年開催の東京五輪において、牧之原市はサーフィン競技の「中国ホストタウン」に登録されました。これを契機として、経済的・文化的な交流をさらに促進し、沿岸部をはじめとする市の活性化に繋がるよう努めてまいります。さらに交流によって生まれた人の流れを、現在取り組んでいる空港や東名高速道路相良牧之原インターチェンジ周辺の高台開発に取り込み、若者の雇用創出や定住移住につなげてまいります。

## ■公共施設マネジメント

公共施設の適正化も喫緊の課題です。市では公共施設の老朽化が進む中で、施設の再編、統廃合、長寿命化などを総合的に管理するための「公共施設マネジメント」に取り組んでいます。今ある施設をリノベーションによっ

て賢く使い、地域の活性化を目指す未来志向の取り組みです。

特にこうした問題は、議会や市民の皆さんに丁寧の説明し、理解を戴きながら推進していくことが必要です。市民と行政、市民同士が互いに「学び」「気付き」「共感し」「支え合う」ことで、誰もが安心して豊かに暮らせるまちづくりが実現できるものと思います。

## ■結びに

長引く大震災の復興事業や東京五輪の開催により、建設業界全体の需要は高まっていますが、一方で資材の高騰や人材不足に加え、公共事業が減少している中で、地方の建設業界は大変ご苦労されていると思います。しかしながら、市の発展にとって必要不可欠な社会資本の整備は、地域の建設業の皆さんなくしては成し得ません。今後とも地域の発展のため、島田建設業協会の皆さまのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



# ごあいさつ



川根本町長  
鈴木 敏夫

新年あけましておめでとうございます。

島田建設業協会会員の皆様には、日頃から川根本町政に対し多大なるご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、私は昨年十月の選挙におきまして当選し、二期目を迎えることができましたが、私たちを取り巻く環境は、引き続き厳しいものがあります。少子高齢化への対応はもとより、地球温暖化によるものか、近年の雨の降り方は局地化、集中化、激甚化と変化してきており、そのため土砂災害や洪水の危険度が高まっています。また、発生が危惧されている大規模地震への備えも必要となつています。厳しい財政事情の中で、このような問題に対応して行くためには、国・県の支援は当然のことながら建設業协会会员皆様の創意、工夫により最小の投資で最大の効果が発揮できるようにご協力をお願いいたします。

一方喜ばしいこともあります。本年三月に待望の国道三六二号青部バイパスが全線供用開始される予定であることです。国道三六二号元藤川から崎平までは、すれ違い困難な箇所が多く交通の難所となっております。バイ

パスの完成により、本町北部方面に訪れる方の利便性が格段に向上するばかりでなく、旧中川根町、旧本川根町の「ひと、しごと」の交流が今以上に盛んになることは間違いありません。この道路の完成までには多くの建設業の方々に携わっていただいております。書面をお借りして感謝を申し上げます。

しかし、本町の道路整備はまだ十分ではありません。国道三六二号富士城バイパス、上長尾バイパスの早期完成、あるいは主要地方道川根寸又峡線奥泉から大間までの改良等について、関係機関により一層働きかけて行きたいと考えております。

今後の町政方針としては、第二次川根本町総合計画前期基本計画を踏まえ、本町の将来像である「水と森の番人が創る癒しの里川根本町」豊かな自然、お茶と温



町の花 シロヤシオ



町の木 ブナ



町の鳥 ヤマセミ

泉に彩られたれもが安心して暮らせるふるさとへ」の実現や、平成二十七年十月に策定しました「川根本町まち、ひと、しごと創生総合戦略」、各種実施計画などに基づく地域の特徴を生かした事業の推進に向けて積極的に取り組んでまいります。

具体的には、町民が幸せを感じ、笑顔に満ちた千年先も続く「まち」をつくるため、「ひとづくり」「魅力づくり」「活力づくり」を好循環また相乗させるため、本町の強みを生かし、人口減少の克服を目指す事業を積極的に取り組んでまいります。

今後とも、島田建設業協会会員の皆様のご活躍を祈念いたしますとともに、川根本町に対し、より一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。ごあいさつといたします。

# 紹介

平成28年度 大井川用水(二期)農業水利事業 島田1号・2号水路工事(その7)  
【株式会社 丸紅】

## ● 工事概要 ●



<b>工事名</b>	平成28年度 大井川用水(二期)農業水利事業 島田1号・2号水路工事(その7)	
<b>工事箇所</b>	島田市落合地内 他	
<b>工期</b>	平成28年9月14日～平成29年3月24日	
<b>施工者</b>	株式会社 丸紅	
<b>発注者</b>	関東農政局大井川用水農業水利事業所	
<b>現場代理人</b>	駒井 聡	
<b>工事概要</b>	施工延長	685m
	ダクタイル鋳鉄管Φ500	298m
	ダクタイル鋳鉄管Φ450	124m
	硬質ポリ塩化ビニル管Φ200	263m
	河川横断	2箇所
	分水弁室工	1式
	アスファルト舗装工	1296㎡



着手前



## 工事のポイント

本工事はかんがい用水供給の管水路工事でH29年3月の通水試験が絶対条件でした。

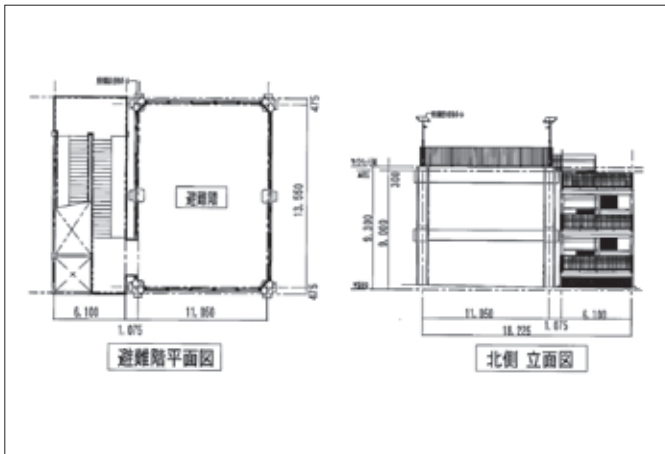
工期厳守の為配管図を慎重に作成し、また交通量の多い道路での作業の為安全管理を徹底した結果、工期内に無事故で完成する事が出来ました。



# 現場

平成28年度 都市防災総合推進事業 津波避難タワーEブロック（上部工）設置工事  
【釘ヶ浦建設株式会社】

## ● 工事概要 ●



**工事名** 平成28年度 都市防災総合推進事業津波避難タワーEブロック（上部工）設置工事

**工事箇所** 牧之原市静波地内

**工期** 平成28年6月22日～平成29年3月10日

**施工者** 釘ヶ浦建設株式会社

**発注者** 牧之原市

**現場代理人** 森田 広幸

**工事概要** 津波避難タワー（上部工） 1基  
建築面積 264㎡  
避難階建物部分 PcaPC造 H=9m  
避難階階段部分 鉄骨造 H=9m

完成



着手前



## 工事のポイント

本工事は、静波海水浴場に近いエリアのEブロック地区の住民を対象とした避難施設の上部建物を建設する工事です。本工事契約前に発生していた制約により、唯一隣接している敷地を借地することができないという条件の中で、車道規制しての建方作業でしたが、地元関係者の皆様のご理解、ご協力をいただき、無事故で完成する事ができました。



# フリートーク

## 海の幸

近年、日本各地いや、世界各地かもしれないが、異常気象が発生しています。今年は「50年に一度の〇〇〇〇」という報道を何回聞いた事か。

自分は釣りへよく行きます。小学生の頃から焼津の海とは友達です。子供の頃はハゼを釣って夜遅くまで海に居て、親が心配して迎えに来ることもしばしば。夏は一色の浜で泳いで、知らない間に潮流に流され服を脱いだ所から100m程も離れた所から岸にあがったりもしました。

釣りへ行くと、昔はハゼが大漁に釣れた所ではヘドロがまとわりつき、釣りなんて出来たものではありません。港内でサビキ釣りをやれば、昔は必ず何か釣れました。最近ではサビキ釣りでさえ全くなにも釣れない事も頻繁にあります。ジンダベラ（ヒイラギ）なんか外道として皆捨てていまし

た。しかし、今では、釣れば大喜びです。シラス漁や秋刀魚漁もダメだ！なんて事態も耳にしますが、異常気象・外国船による乱獲・海底の汚染など、原因は何かわかりませんが、身近にあった海の幸が遠のいてる事を感じる今日この頃です。



## サービス〇△〇△

サービス残業が社会問題になっている。

大企業と、労働者の問題だから、余計に話題をさらった。

我々、公共事業を請け負う業者に課せられる、サービス業務が 気になってしょうがない。

- 1・契約工事内で、工種外の仕事を要求される。
  - ・地域貢献、出来形基準値の社内規格値設定、
- 2・契約条件と、認められた施工技術で履行しても要求される。
  - ・創意工夫

これらは、決められた条件下で、請負工事を履行するうえでなおかつ要求され、完成検査時の加点に要素にされなければならないのか。

公共事業である以上、それ自体が地域に貢献している事業で発注者、施工者が一体となって進める事業と思う、また、発注条件をクリアーするために創意工夫をして、管理基準値をクリアーする施工をして、なおかつ利益を追求して、税金で還

付しているのです。

役人は利益の追求はしない、条件を100%クリアーして当然、100%以上が努力値と思うのか、条件以上の要求が、請負企業には合点がいかない。経営者が、現場に携わる機会が減ってしまった、今の会社経営形態では、把握しかねると思う、現場担当者は、発注側から要求されたことは、100%クリアーしないと検査が通らないため、採算度外視で必死になっているのが現状！！時としてサービスの精神は日本人の悪い風潮！！





# TOPICS

こんな事がありました



## 労働災害防止に貢献した個人、事業場が栄えある受賞

安全で快適な職場づくりを目指し、災害防止活動の強化を図る契機とするため、「第44回静岡県建設業労働災害防止大会」が10月13日、静岡労政会館で開催されました。大会において、労働災害防止に長きにわたり貢献した個人や会社、けんせつ川柳・安全標語の受賞者がめでたく表彰されました。

### 平成29年度 支部長表彰

#### 事業場賞

・(株)原川土木



#### 功労賞

・曾根 岳 (株)山田組



#### 功績賞

・大河原 高広 (株)エコワーク



### 平成29年度 安全標語支部長表彰

#### 優秀賞 (けんせつ川柳部門)

・山本 貴史 (大石建設(株))

「危険予知」  
今朝の女房の 機嫌ヨシ

#### 事業者賞

・森脇建設(有) (推薦元(株)柳澤組)



#### 功績賞

・青島 利浩 (大河原建設(株))



#### 職長賞

・浅田 剛 (共和建設(株))



#### 佳作 (安全標語部門)

・宮内 孝志 (木下建設工業(株))

手を抜く先に迫る事故  
先取り改善一声掛けて



# イベントカレンダー

イベントの実施・日時・会場については主催者または天候により変更する場合があります。事前に必ずご確認のうえ、お出かけください。

**1/1** さがらサンビーチ **牧之原市**  
**初日の出・初詣**  
☎牧之原市観光協会 ☎0548-22-5600

**1/1** **大鐘家** **牧之原市**  
**「吊るし雛展」**  
**5/中旬** 国指定重要文化財「大鐘家」の母屋にて、つるし雛や雛の段飾り、瓢箪の吊し飾り・着物・帯などが鮮やかに飾られます。  
☎大鐘家 ☎0548-52-4277

**1/7** **千葉山智満寺鬼払い** **島田市**  
天台宗の古刹である智満寺における毎年の恒例行事です。  
☎千葉山智満寺 ☎0547-35-6819

**1/中旬** **すべらず地蔵尊祈願祭** **島田市**  
**「旧東海道金谷坂石畳」**  
長い間旅人の足元を守ってきた、滑らない山石を敷いた石畳に因んで、このお地蔵様を「すべらず地蔵尊」と呼んでいます。安全に・滑らず・転ばず・着実に進めるようにと、試験合格・健康長寿・家内安全などを願ってお参りする方がたくさん訪れます。  
☎島田市観光協会 ☎0547-46-2844

**1/21** **大井川リパティエー駅伝** **藤枝市**  
大井川河川敷で毎年開催。一人3kmを5名で走ります。参加チームも年々増加しており、大きなイベントとなっています。  
☎藤枝市観光協会 ☎054-645-2500

**2/1** **家山梅園** **島田市**  
**2/下旬** 約1.5ヘクタールほどの土地に、約360本の梅が植えられており、高台から家山地区の街並みや野守の池、大井川などが一望できます。  
☎島田市観光協会川根支所 ☎0547-53-2220

**2/11** **第61回田沼寛次牧之原市マラソン大会** **牧之原市**  
☎牧之原市体育協会 ☎0548-52-4600

**2/17** **清水寺大縁日** **藤枝市**  
**2/19** 駿河国観音霊場の第一番札所となっている、音羽山清水寺の本尊千手観音の初縁日です。「笹だるま」「厄除けまんじゅう」「観音力」が用意され、厄除けを願う人たちがたいへん賑わいます。  
☎藤枝市観光協会 ☎054-645-2500

**2/1** **相良梅園開園** **牧之原市**  
**2/中旬** **3/下旬** 約1.5ヘクタールの敷地にしだれ梅など20品種、700本ほどの梅が咲き誇ります。  
☎牧之原市観光協会 ☎0548-22-5600

**2/中旬** **県指定無形民俗文化財** **牧之原市**  
**「一番神社の御神事」**  
全国的にも珍しい宮座の制度が残るお祭り。御榊様と呼ばれる餅と榊で作った御神体や粟の木と藁で作った小屋（御飯屋）は、このお祭りでしか見られません。  
☎牧之原市観光協会 ☎0548-22-5600

**2/中旬** **国指定重要無形民俗文化財** **牧之原市**  
**「蛭ヶ谷の田遊び」**  
稲作の仕草を真似て、その年の豊作や子孫の繁栄を願って行われる民俗芸能。夕方から深夜にかけて、境内に焚かれたかがり火だけを頼りに、楽器を一切使わず語りと所作だけで演じられる神秘的なお祭りです。  
☎牧之原市観光協会 ☎0548-22-5600

**2/中旬** **伊太梅まつり** **島田市**  
**2/中旬** **4/1** 梅の小枝配布が大人気です。梅の花を見ながらウォーキングはいかがでしょう。  
☎島田市観光協会 ☎0547-46-2844

**2/中旬** **大旅籠柏屋 ひなまつり** **藤枝市**  
**4/1** 岡部町の大旅籠「柏屋」で行われます。等身大のひな人形15体、御殿ひな飾りが飾られ、多くの見物客を訪れます。  
☎藤枝市観光協会 ☎054-645-2500

**2/23** **虚空蔵尊ダルマ市** **焼津市**  
毎年2月23日、浜当目の弘徳院で行われます。「京都嵐山」「伊勢朝熊」と並ぶ日本三大虚空蔵尊のひとつで、家内安全を願うダルマを買う人で賑わいます。  
☎焼津市観光協会 ☎054-626-6266

**3/1** **ふじえだマラソン** **藤枝市**  
**3/1** 藤枝瀬戸谷の「藤の瀬会館」をスタート・ゴールとする折り返しコースでハーフ、10km、5km、3kmの4コース。ハーフコースは高低差300mのタフなコースです。  
☎藤枝市観光協会 ☎054-645-2500

**3/17** **藤守の田遊び** **焼津市**  
千年ほど前の寛和年間に、大井川の治水を祈願した農民が豊作を願い奉納したといわれるお祭り。藤守の大井八幡宮に25番の舞が、夕方から深夜まで奉納される。昭和52年には国の重要無形文化財にされています。  
☎焼津市観光協会 ☎054-626-6266

**3/中旬** **牧之原新茶祈願祭** **牧之原市**  
**新茶まつり**  
☎JA/ハイナン茶業センター ☎0548-27-1001

**3/26** **金比羅山・瀬戸川 桜まつり** **藤枝市**  
**4/8** 藤枝市の瀬戸川沿いと金比羅山には、約850本のソメイヨシノがあり、特に約2kmにおよぶ桜のトンネルは圧巻です。  
3月31日と4月1日はステージショーがあります。  
☎藤枝市観光協会 ☎054-645-2500

**3/下旬** **牧之原公園カタクリ園** **島田市**  
カタクリの開花にあわせて、期間限定で開園されます。  
☎島田市役所文化課 ☎0547-36-7963

**3/下旬** **夜桜ライトアップ** **吉田町**  
**能満寺山公園**  
☎吉田町産業課 ☎0548-33-2121

**3/下旬** **チューリップまつり** **吉田町**  
**県営吉田公園**  
☎NPO法人しずかちゃん ☎0548-33-1420

**3/下旬** **かねね桜まつり** **島田市**  
**4/1** 桜の名所として名高い川根町家山。大井川鐵道沿いの桜トンネル、家山川沿いの緑地公園桜並木、野守の池のしだれ桜、牛代のみずめ桜などが一斉に開花し、春の訪れを知らせます。  
☎島田市観光協会川根支所 ☎0547-53-2220

**3/下旬** **徳山のしだれ桜** **島田市**  
**4/1** 県立川根高校と町営サッカー場の間に、約50本の枝垂桜が植えられた並木道は、長さ150m。つぼみの頃から満開の時期まで、地元の人々はもちろん、遠方からの花見客で賑わいます。  
☎川根本町まちづくり観光協会 ☎0547-59-2746

## わが町探訪

### 静波海水浴場

静波海水浴場は夏の海水浴シーズン（6月～8月）には、32万5千人（平成29年）が訪れシーズン以外にも年間を通してサーフィンや釣り客が訪れ、時にはパラグライダーを楽しむ人々があります。年始には、初日の出のご来光を参拝する人々が沢山います。



# 災防日誌

災害防止への取り組み

## 脚立・はしごの事故を無くそう

墜落・転落災害で起因物である仮設物・建築物等その他の装置のうち脚立とはしごの事故が82+%です。

使い勝手がよく、だれでも簡単に使用できるはしごと、簡易に自立しのぼって作業したり、2脚を橋台に足場板等をかけ渡りにして使用したりできる脚立。

簡単だからこそ十分注意を払い以下の災害防止対策に留意しましょう。

<脚立>

脚柱と水平面の角度は75度以下、開止めは確実に踏面は必要面積がなかったり、地面等不安定な場

所は使用しない

<はしご>

脚部と頂部固定はよいか、上端部は60cm以上突出しているか（できる限り、安全ブロックを設置し、安全帯を使用する）

※高さ2m以上の高所作業の場合、足場を設置する等、作業床を設ける

※保護帽（墜落時保護用）を必ず着用

何方様も痛い思いをすることなく、安全な作業が行われますようお願いいたします。T.S



H29.11 建災防定期パトロール（労働基準監督署同行）による掲示物確認

**建設業界の皆様へ**

- 加入できる事業主  
建設業を営む事業主
- 対象となる労働者  
建設業の現場で働く方
- 掛金は  
一日 310円  
(加入労働者ひとり)

お申込・お問い合わせ先  
**建退共静岡県支部**

### 建退共への加入のおすすめ

福祉の増進と企業の振興のための国の退職金制度です

- 17万建設事業所が加入、221万人の建設現場の労働者が退職金支給対象となっています。
- これまでに累計で235万件、1兆6,955億円の退職金をお支払いしています。（平成29年7月末現在）

**建設工場の第一線で働く優秀な人材確保にも寄与！**

- ◎法律に基づき運営される国が作った制度
- ◎建退共加入は「経営事項審査」で加点
- ◎国からの財政上の支援  
(国の助成により掛金の一部が免除)

**特長**

- ◎掛金は全額非課税  
(損金または必要経費に算入できます)
- ◎複数の企業間を就業しても通算して退職金を支給
- ◎加入の手続きは簡単  
(各都道府県の建退共支部で加入)

こんなに有利！

掛金納付年数	掛金総額	退職金額
30年	234万円	390万円
25年	195万円	302万円
20年	156万円	225万円
15年	117万円	157万円
10年	78万円	94万円

※退職金額は、1年につき、310円(1日)×21日(1ヶ月)×12月(1年)の掛金を積み上げたときの金額です。※1万円未満は、四捨五入しています。

〒420-0857 静岡市葵区御幸町9-9 TEL 054-255-6846

建退共本部のホームページを  
ぜひ、ごらん下さい

**建退共** **検索**



## ●理事会

- 第3回会議 10月31日(火) 当協会
- ・70周年記念事業特別委員会の委員について
  - ・役員改選等今後の主な日程について
  - ・静岡県中部地域道路啓開検討会(第2回会議)について
  - ・静岡県建設業協会第6回理事会の概要(抜粋)について
  - ・志太榛原農林事務所との災害関係協定書の改定について

## ●正副会長会議 当協会

- 第4回会議 10月4日(水) 当協会
- ・井林氏の推薦について
  - ・70周年記念事業特別委員会の委員について
  - ・役員改選等今後の日程について
  - ・賀詞交歓会等の日程について
  - ・道路啓開検討会について
- 第5回会議 12月18日(月) 当協会
- ・全建表彰及び県協会長表彰受賞者の推薦について
  - ・新年官公庁挨拶回りについて
  - ・新年賀詞交歓会の開催について
  - ・協会事業の運営について

## ●総務委員会

- 年末の交通安全県民運動への参加
- ・平成29年12月15日(金)～31日(日) 全会員

## ●広報委員会

- 第8回委員会 10月5日(木) 当協会
- ・広報誌VOL154号の企画
- 第9回委員会 12月5日(火) 当協会
- ・広報誌VOL154号の校正
- 第10回委員会 12月12日(火) 当協会
- ・広報誌VOL154号の校正
  - 視察研修
  - ・12月1日(金)～2日(土)
  - 「横須賀・横浜ほか」

## ●環境・災害対策委員会

- 鳥インフルエンザ防疫演習 10月6日(金)
- 静岡県畜産技術研究所  
静岡県中部地域道路啓開検討会第2回会議 10月12日(木)
- 藤枝総合庁舎  
中部家畜保健衛生推進協議会研修会 11月1日(水)
- 中部家畜保健衛生所  
第2回災害対策用機械操作訓練  
(国土交通省静岡国道事務所・静岡河川事務所共催)
- 11月9日(木)  
安倍川左岸河川敷(静岡市葵区与一丁目地先)

静岡国道事務所主催・災害対策基本法関係説明会  
12月6日(水)  
島田建設業協会

## ●建災防島田分会

- 安全パトロール
- ・第6回 11月14日(火) 5地区
  - ・第7回 12月19日(火) 5地区
- 第43回静岡県建設業労働災害防止大会への参加
- ・10月13日(金) 静岡労政会館
- 視察研修
- ・10月27日(金)～28日(土)「京都」

## ●各種催事等

- 10月26日(木) 東海四県ブロック会議(四日市)  
(名古屋ニューグランドホテル)
- 11月29日(水) 「地域の暮らしを守り、未来を創る。」  
『静岡県建設産業の主張2017』(グランシップ)

## ●今後の予定

- ・一般社団法人島田建設業協会  
「平成30年 新年賀詞交歓会」
- 日時 平成30年1月10日(水) 17:00～
- 場所 ホテル割烹三布袋



## 表紙解説

島田市大代のジャンボ干支は大代地区の地域活性化のため活動する「王子田会」により20年以上作製されています。

